

認定工法使用状況【表面】

工事名:

耐震改修工事

作成者 住所

会社・事務所名

代表者名

耐震改修に使用した工法に○をつけてください。減災協の工法を使用していない場合は記入不要です。

○をつけてください	評価番号	有効期限	評価技術名称	申請者
	W-002.2	2028.3.31	ステンブレースシステム「コボット」	株式会社国元商会
	W-004	2028.3.31	耐震ボール工法による木造住宅の外部耐震補強設計法	株式会社シーク建築研究所
	W-005.4	2026.3.31	ダイライト耐震壁「かべ大将」	大建工業株式会社
	W-006.2	2029.3.31	木造軸組壁補強キット「MDFかべつよし」 不燃用壁補強キット「モイスかべつよし」	エイム株式会社
	W-007	2028.3.31	J-耐震開口フレーム	ジェイ建築システム株式会社
	W-008	2028.3.31	SDU 工法 SDU-W	イーメタル株式会社
	W-010	2028.3.31	荒壁パネル	株式会社 丸浩工業
	W-011c	2029.3.31	「Hiダイナミック」制震工法	江戸川木材工業株式会社
削除	W-012	2024.3.31	透光型壁補強キット「ひかりかべつよし」	エイム株式会社
	W-013.4	2025.3.31	木造住宅の外付けワンサイドボルトによる耐震補強工法「アイワン」	日興株式会社
	W-014e.2	2026.3.31	戸建て木造住宅用外付け耐震補強工法「ウッドピタブレース」 (標準タイプ,半間上部タイプ,1間上部タイプ)	矢作建設工業株式会社
	W-014f.2	2026.3.31	戸建て木造住宅用外付け耐震補強工法「ウッドピタフレーム」 (標準タイプ,列柱タイプ)	矢作建設工業株式会社
	W-015b	2025.3.31	ニチハ外装下地耐力面材「あんしん」	ニチハ株式会社
	W-015c	2028.3.31	ニチハ耐震改修面材「あんしん」かべ強化	ニチハ株式会社
	W-017f	2026.3.31	ガーディアン工法「耐震補強壁 ガーディアン ウォール」	株式会社住宅構造研究所
	W-017g	2026.3.31	ガーディアン工法「制振補強壁 ガーディアン フォース」	株式会社住宅構造研究所
	W-017h	2026.3.31	ガーディアン工法「筋かい補強壁 ガーディアン シールド」	株式会社住宅構造研究所
	W-017i	2026.3.31	ガーディアン工法「ガーディアンクール」	株式会社住宅構造研究所
	W-018	2025.3.31	TRCダンパー制震工法 (TRC-10S,TRC-30W)	住友理工株式会社
	W-019c	2026.3.31	透光型耐力壁「パンチくん」	旭トステム外装株式会社
	W-020.2	2025.3.31	複合鋼板耐震壁「セーフティウォール工法」	有限会社新技研
	W-023b	2028.3.31	レパワー工法	株式会社 北栄建設
	W-024a	2026.3.31	外付耐震補強工法 ガンコモンG1	株式会社 F設計
	W-024b	2026.3.31	外付耐震補強工法 ガンコモンG2	株式会社 F設計
	W-025.2	2027.3.31	木造SRF 壁補強工法	構造品質保証研究所株式会社
	W-027	2028.3.31	木造軸組補強工法「ガルコン制震工法」	イケヤ工業株式会社
削除	W-029	2024.3.31	耐震LaZo(ラソ)工法	BXカネシン株式会社
	W-031	2025.3.31	ニスクボード耐震改修工法	日鉄鋼板株式会社
	W-032	2026.3.31	アラテクト	株式会社 LIXIL
	W-034	2029.3.31	NS木造耐震デバイス	NSハイパーツ株式会社
	W-035.2	2029.3.31	シェルター仕様「ログ耐力壁」	えびす建築研究所
	W-036	2027.3.31	構造用合板と発泡プラスチック断熱材を用いた耐震改修工法 (SIR工法)	一般社団法人 発泡プラスチック建築技術協会
	K-001	2026.3.31	木造SRF 基礎補強工法	構造品質保証研究所株式会社
	K-002	2026.3.31	コンクリート布基礎補強工法「がんこおやじ」	株式会社 ジェイビーエス
	J-002b	2026.3.31	「JBRA(ジャブラ)-1システム」	ジェイ建築システム株式会社
	J-003	2027.3.31	接合補強システム「コボット」	株式会社国元商会
	J-004	2027.3.31	木造SRF 接合部補強工法	構造品質保証研究所株式会社
	J-005	2025.3.31	補強ホールダウン金物「土壁RV」	特定非営利活動法人 達人塾ねっと
	F-001.2	2025.3.31	木造建築物用水平構面補強工法「ウッドピタ水平ブレース」	矢作建設工業株式会社

認定工法使用状況【裏面】

工事名:

耐震改修工事

○をつけて ください	評価番号	有効期限	評価技術名称	申請者
	A-111	2026.3.31	構造用合板を用いた在来補強工法「標準大壁」	
	A-111カ	2027.3.31	A-111の入隅仕様「対象壁勝ち」	
	A-111マ	2027.3.31	A-111の入隅仕様「対象壁負け」	
	A-111タ	2027.3.31	A-111の片側受材仕様「単独壁」	
	A-112	2027.3.31	構造用合板補強工法 大壁「間柱なし」	
	A-113	2027.3.31	構造用合板補強工法 大壁「裏棧なし」	
	A-131	2026.3.31	部分開口 構造用合板補強工法 大壁「上下あき」裏棧あり	
	A-134	2026.3.31	部分開口 構造用合板補強工法 大壁「かさ上げ」	
	A-161	2026.3.31	部分開口 構造用合板補強工法 大壁「押入」裏棧あり	
	A-173	2027.3.31	部分開口 構造用合板補強工法 大壁「370開口」	
	A-213	2026.3.31	構造用合板を用いた在来補強工法 大壁「裏棧なし」	
	A-213カ	2027.3.31	A-213の入隅仕様「対象壁勝ち」	
	A-213マ	2027.3.31	A-213の入隅仕様「対象壁負け」	
	A-213タ	2027.3.31	A-213の片側受材仕様「単独壁」	
	A-222	2026.3.31	構造用合板補強工法 大壁「1間 横使い」裏棧あり	
	A-222カ	2027.3.31	A-222の入隅仕様「対象壁勝ち」	
	A-222マ	2027.3.31	A-222の入隅仕様「対象壁負け」	
	A-222タ	2027.3.31	A-222の片側受材仕様「単独壁」	
	A-223	2026.3.31	構造用合板補強工法 大壁「1間 横使い」裏棧なし	
	A-232	2027.3.31	部分開口 構造用合板補強工法 大壁「上下あき」間柱なし	
	A-233	2026.3.31	部分開口 構造用合板補強工法 大壁「上下あき」裏棧なし	
	A-233カ	2027.3.31	A-233の入隅仕様「対象壁勝ち」	
	A-233マ	2027.3.31	A-233の入隅仕様「対象壁負け」	
	A-233タ	2027.3.31	A-233の片側受材仕様「単独壁」	
	A-234	2028.3.31	部分開口 構造用合板補強工法 大壁「上下あき」薄棧あり	
	A-241	2029.3.31	部分開口 構造用合板補強工法 大壁「上下あき」薄棧あり	
	A-242	2026.3.31	部分開口 構造用合板補強工法 大壁「1間上下あき」裏棧あり	
	A-244	2029.3.31	部分開口 構造用合板補強工法 大壁「上下あき」薄棧あり	
	A-263	2026.3.31	部分開口 構造用合板補強工法 大壁「押入」裏棧なし	
	A-273	2026.3.31	部分開口 構造用合板補強工法 大壁「370開口」	
	A-274	2027.3.31	構造用合板補強工法 大壁「腰窓」裏棧あり	
	A-284	2027.3.31	構造用合板補強工法 大壁「1間 腰窓」裏棧あり	
	A-311	2027.3.31	構造用合板を用いた在来補強工法「標準真壁」	
	A-312	2027.3.31	構造用合板補強工法 真壁「間柱なし」	
	A-313	2027.3.31	構造用合板補強工法 真壁「裏棧なし」	
	A-316	2027.3.31	部分開口 構造用合板補強工法 真壁「裏棧なし」アルミ材下地	
	A-326	2026.3.31	構造用合板補強工法 真壁「1間 横使い」アルミ材下地	
	A-334	2027.3.31	部分開口 構造用合板補強工法 真壁「かさ上げ」	
	A-335	2026.3.31	部分開口 構造用合板補強工法 真壁「上下あき」アルミ材下地	
	A-355	2026.3.31	部分開口 構造用合板補強工法 真壁「長押」アルミ材下地	
	A-365	2026.3.31	部分開口 構造用合板補強工法 真壁「押入」アルミ材下地	
	A-413	2027.3.31	構造用合板補強工法 真壁「裏棧なし」	
	A-422	2027.3.31	構造用合板補強工法 真壁「1間 横使い」裏棧あり間柱なし	
	A-423	2027.3.31	構造用合板補強工法 真壁「1間 横使い」裏棧なし	
	A-426	2026.3.31	構造用合板補強工法 真壁「1間 横使い」アルミ材下地	
	A-432	2027.3.31	部分開口 構造用合板補強工法 大壁「上下あき」間柱なし	
	A-433	2027.3.31	部分開口 構造用合板補強工法 真壁「上下あき」裏棧なし	
	A-435	2026.3.31	部分開口 構造用合板補強工法 真壁「上下あき」アルミ材下地	
	A-442	2027.3.31	部分開口 構造用合板補強工法 真壁「1間 上下あき」裏棧あり	
	A-453	2028.3.31	部分開口 構造用合板補強工法 真壁「長押」裏棧なし	
	A-455	2026.3.31	部分開口 構造用合板補強工法 真壁「長押」アルミ材下地	
	A-463	2028.3.31	部分開口 構造用合板補強工法 真壁「押入」裏棧なし	
	A-465	2026.3.31	部分開口 構造用合板補強工法 真壁「押入」アルミ材下地	
	A-473	2027.3.31	部分開口 構造用合板補強工法 真壁「370開口」	
	A-485	2029.3.31	部分開口 構造用合板補強工法 真壁「1間 長押」アルミ材下地	
	A-811	2026.3.31	土壁評価「標準土壁」	
	A-812	2027.3.31	土壁評価 土壁「1隅欠け」	
	A-813	2027.3.31	土壁評価 土壁「2隅欠け」	
	A-814	2027.3.31	土壁評価 土壁「4隅欠け」	
	A-821	2026.3.31	部分開口 土壁評価「土壁 上あき」	
	A-822	2027.3.31	部分開口 土壁評価 土壁「上あき 1隅欠け」	
	A-831	2026.3.31	部分開口 土壁評価「土壁 上下あき」	
	A-835	2027.3.31	部分開口 土壁評価 土壁「上下あき 面材補強」	
	A-911	2026.3.31	二ッ割筋かいを用いた在来補強工法	

ご意見がありましたらご記載ください。